

院内の見どころ

「街」「里」「山」の3つのゾーンで再編を進めている院内の緑について、ゾーンごとの主な取り組みや、見どころ、院内にたくさんある銘木や大樹の一部をご紹介します。

街

再編前から北側の京王線沿いなどにあった樹木群は極力保全され、本館診療棟への大樹のゲートとして活用されるとともに、紅葉の庭園など新たな緑が加わりました。



病院の歴史を表すエノキやイチヨウ、ケヤキなどの樹木が保全され、来院者を迎え入れる大樹のゲートになりました。



本館診療棟の入口脇には、紅葉の庭園が作られました。

里

昔懐かしい風景の中で、季節の移り変わりを感じながら憩い、療養していただきたいと考え、本館診療棟まわりには、世田谷の「里」の風景をモチーフに、竹林やさまざまな果樹で構成された植栽景観を創出しています。



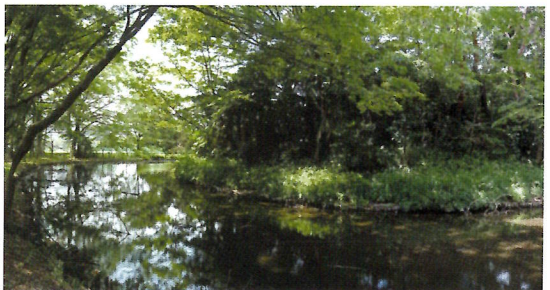
本館診療棟のまわりには、かつては区内のどこにでもあった、「里」の風景を思い起こさせる竹林を作っています。



患者さんや病院関係者の憩いの場、季節の楽しみとなるよう、ウメやカキ、ビワなど里の果樹のある広場が創出されました。

山

水辺や樹林、草地など多様な形態で保全された「山」ゾーンは、さまざまな生き物たちが息づく、区内でも希少な自然環境となっています。



大正10～15年に、屋外作業療法の一環で医師・看護師・患者さんらの造園作業で作られた「加藤山」「將軍池」は、そのままの形で保全されています。



病院の再編で新たに生み出された「山」ゾーンの空地には、クヌギ・コナラ・シデなどを苗木・幼木で植栽して、新たに雑木林を作っています。



「地理院タイル 全国最新写真(シームレス)」
(<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>)より引用・加工

これまでの緑の再編に関する取り組みが評価され、下記を受賞しました。

- 第34回 緑の都市賞【国土交通大臣賞(緑の事業活動部門)】
(平成26年度、主催:公財・都市緑化機構、特別協賛:第一生命保険株)
- 2022年ランドスケープコンサルタンツ協会賞【最優秀賞(調査・計画部門)】
(令和4年度、主催:一社・ランドスケープコンサルタンツ協会)

院内の銘木・大樹



1 タギョウショウ(アカマツ品種)
病院がこの地に移転した頃からあると考えられ、大きさや端正な樹形が印象的です。世田谷区の登録天然記念物になりました。



2 エノキ
かつては他の樹木の中に埋もれていましたが、再編の際に保全され、その風格ある形姿を見られるようになった大樹です。



3 イチヨウ群
梅林わきのイチヨウ群で秋には足元が黄色い絨毯を広げようになります。



4 アカマツ品種群
これほどの大きなアカマツ品種が集まる姿は、①とは違う存在感があります。



5 メタセコイア
記念碑を守るように存在する三本で、秋には美しい黄葉を見せてくれます。



6 クスノキ
リハ棟中庭のシンボルの大樹で、その力強い枝ぶりは、風格を感じられます。



7 ソメイヨシノ
上部が枯れた古樹の樹形再生中で、太い幹とたくさん花が印象的です。



8 モミジバフウ
院内のモミジバフウの中でも、大きさと樹形が際立って美しい個体です。



9 イロハモミジ群
將軍池の周りには、たくさんイロハモミジの大樹があり、秋には見ごたえがあります。



10 エノキ
院内で一番大きいと思われるエノキです。形姿から、その長い歴史を感じられます。

さまざまな緑の取り組み



● 雑木林の間伐と再利用

間引きを想定して植栽された雑木林の苗木は、順調に伸長して過密化するまでになり、次のステップとして間伐を行っています。発生材を再利用したバイオネスト（生き物の住処となる枝葉の集積場所）の制作なども実施しています。

● モニタリング調査と順応的な植栽管理

安全・安心で、質の高い緑を実現するため、危険木の確認や景観・動植物のモニタリング調査を再編前から継続しています。

この調査結果と、現地で植栽・植生の状況を確認する「協働巡回」をもとに管理内容を調整・最適化する、順応的な植栽管理を行っています。



● サクラのある風景の維持と更新

かつては病院敷地内の至るところにサクラの大樹が点在し、人々を楽しませていました。

現在では衰退が進む個体が多く、サクラのある風景を次代にも継承するため、さまざまな改善計画を立案し、順次、実施しています。



外来診療のご案内

初めて診療を希望される方

◆松沢病院では、初診予約制を導入しています。

事前に予約センターで予約をお願いいたします。

- 精神科 ● 内科（一般・専門） ● 外科
- 整形外科 ● 形成外科 ● 脳神経外科
- 麻酔科 ● 歯科

◆診療の予約は

「予約センター」(03-3303-8379)にお電話ください。

予約受付時間 月～金曜日 8時30分～17時15分
土曜日 8時30分～12時45分

初回にご持参いただくもの

- 紹介状
- 健康保険証
- 各種医療券
- 診察券（松沢病院の診察券をお持ちの場合）
- レントゲンフィルム・検査結果等（必要な場合のみ）

◆当院精神科通院中で

緊急の受診や緊急入院が必要な場合は
代表番号03-3303-7211に

お電話ください。



ここに、深呼吸。

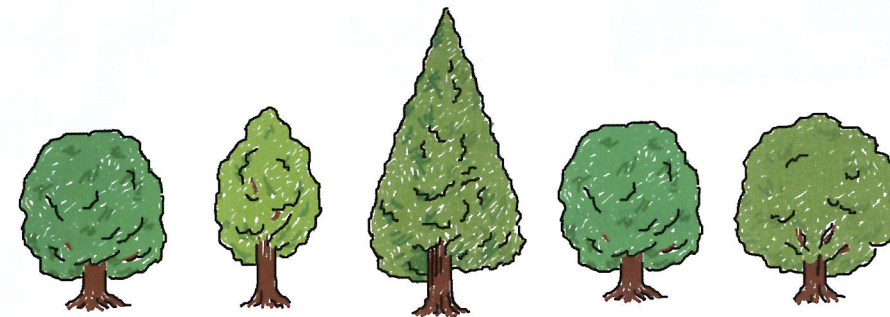
vol. 75
2025
March

松沢病院通信

特集

松沢病院の緑

松沢病院の広大な敷地の中には、多種多様な樹木があることをご存じでしょうか？ 今回は、病棟建物と植栽の再編工事を行い、現在も維持管理業務等を担うメディカルマネジメント松沢の協力のもと、意外と知られていない松沢病院の「緑」についてご紹介します。



院内の広大な敷地に、あたりまえのようにある緑ですが、実は100年以上の歴史のあるものから、十数年前に植えられたもの、区内でも希少な自然環境となってしまったものなど、さまざまな緑があります。

2007年に病棟の全面改築事業が始まり、約5年の歳月をかけて病棟建物の解体と新築が進められ、現在に至りますが、それと並行するように緑の再編が順次行われました。

病棟建物の完成から12年が経過しましたが、生き物である緑を育み、よりよい状態にしていくには、プロフェッショナルの関わりと長い時間が必要で、その意味では緑の再編は、まだまだ途半ばと言えるかもしれません。

今回は、再編の概要と、院内の見どころ、さまざまな取り組みなどをご紹介します。

文/メディカルマネジメント松沢

ご案内

松沢病院の敷地は約19万㎡あり、これは東京ドーム約4個分、開園当初の東京ディズニーシーとほぼ同じ広さです。

大都会の中でぽっかりと浮かんだような広大な敷地にある「緑」が、地域の皆さんの憩いと癒しとなることで、松沢病院に親しみを持っていただければと思っております。

ただし、広すぎるがゆえに手入れが行き届いていないところや、人の目が届かないところもありますので、敷地内に入る場合は、正門または西門の警備員に一言お声がけいただき、日が暮れるまでにはお済ませくださいますよう、お願いします。

なお、開門時間は、正門：6時～20時、西門：7時～20時となっています。

全面改築と緑の再編

全面改築と並行する緑の再編にあたっては、既存の緑・土地利用の特性と、全面改築後の新たな土地利用の特性を重ね合わせて、「街」「里」「山」の3つのゾーンを設定し、これに沿った自然環境・景観を形成することを目標としました。

長い歴史を持つ病院敷地内には、高木だけでも約3,400本もの樹木がありましたが、再編は既存樹木や緑地を可能な限り保存しながら行い、建物が集約された後に生まれる空地には、新たな緑地・樹群の創出や既存樹林を改善・補完する植栽を行いました。